

OSAKAN CAFÉ

【要申込】定員 60 名程度 (裏面参照 / 定員になり次第締切ります)

「音・記号・光」—アートが街のデザインを変えた—

きみは **アストロメカニクール** を知っていますか? あなたは **ASTRO:MECHANIC COOL** を憶えていますか!

【パネル展示】向井修二の痕跡 / 3月11日(火)~16日(日)

◎展示の開場：12:00~19:00

【トークサロン】2014年 **3月16日(日)**

開場：14:30 / 開演 15:00~17:00

出演：◎向井修二 (美術家・元具体美術協会会員)

◎橋爪節也 (大阪大学総合学術博物館館長)

◎小浦久子 (大阪大学大学院工学研究科准教授)

カフェマスター / 大阪大学 21世紀懐徳堂：荒木基次



1968年9月28日、万博前夜の、突如出現したゴーゴー・クラブ「アストロメカニクール」当時の若者の一番の人気スポットで、「展示」では空間デザインを手がけられた向井修二氏の作品を紹介。【トークサロン】では当時のアヴァンギャルドな熱気と、社会や都市デザインと芸術の「融合」として語り合います。

写真：野本暉房 (1970年、アストロメカニクールにて)

◎お申込 / お問合せ：

大阪大学 社会学連携課

☎06-6444-2137 (平日 9:00~17:00)

大阪市北区中之島 4-3-53 大阪大学中之島センター内



大阪大学
21世紀
懐徳堂

主催：アートエリア B1

企画：大阪大学 21世紀懐徳堂

協力：NPO 法人 recip [地域文化に関する情報とプロジェクト]

【会場】：アートエリア B1

[大阪大学 + NPO 法人ダンスボックス + 京阪電気鉄道 (株)]

〒530-0005 大阪市北区中之島 1-1-1 京阪電車なにわ橋駅地下1階

会場の「アートエリア B1」に関するお問合せ

☎06-6226-4006 (12:00~19:00) 月曜休館 (祝日の場合は翌日)

■アクセス

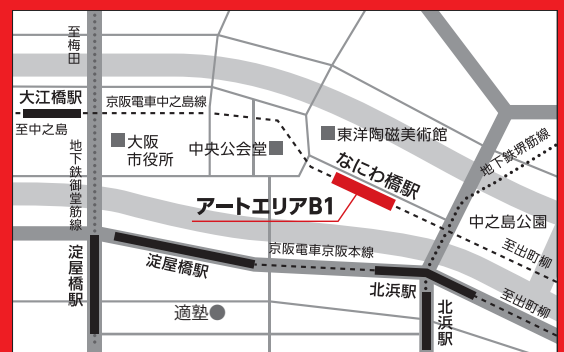
京阪電車中之島線「なにわ橋駅」地下1階コンコース (地下鉄「淀屋橋駅」

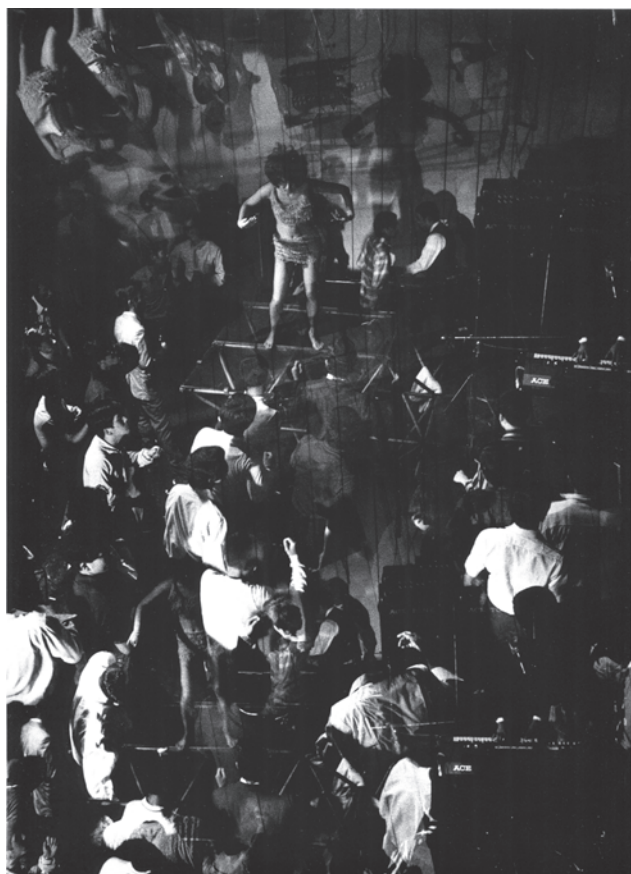
「北浜駅」から徒歩約5分)「なにわ橋駅」出入口が最寄りとなります。

直通的エレベーターはございませんので、車いすでお越しの場合は、

あらかじめアートエリア B1 までご連絡いただきますよう、お願いいたします。

*会場には暖房器具を入れておりますが、冷え込みますので暖かくしてご来場ください。





写真：野本暉房（1970年、アストロメカニクールにて）

向井修二（むかい しゅうじ）

1940年、神戸市生まれ。1959年、第8回具体展（京都）より1972年解散まで連続出品。1960年、吉原治良に師事し、吉原精油宣伝部に入社。吉原道雄とCM担当。1961年、第10回具体展（大阪）「作者も部屋も記号で埋めつくした『記号の部屋』」を東西の百貨店で、のべ2週間発表。モノの表面を埋めつくし同一化させる手法で「複数の顔面」や「自動車」「衣服」「家具」「便器」「画集」「人体」「雨戸」「人形」「冷蔵庫」「玩具」「表彰状」等々無意味な記号で埋めつくす作品を発表。1966年、師吉原治良に「美術領域の拡大」の示唆を受け「ジャズ喫茶チェック」（梅田）の全館記号のインスタレーションを発表。1969年、タブロー中心に満足できず全作品焼却のハプニングを行なう。環境芸術を目指し、インテリアをはじめ商品開発等へ進出し起業し衣・食・住・医の各ジャンルに美術価値を導入し、ビジネス化した。1993年、早期定年説を唱え、全6社の社・会長職から離れ、80歳までの計画を立案。クフ王・ピラミッドを記号で覆い「相転移させる」をテーマに3000点の制作を開始し、80歳で完成とするプログラムを立案。CGの出現により可視化でき、挑戦を50点程度で休止。2013年、グッゲンハイム美術館での「トイレのインスタレーション」が話題となり、岡山・黒住教「階段の裏側」へのインスタレーション。2014年、安藤忠雄の20年前の公立美術館処女作「岡山・成羽美術館」の開館20周年記念として20年前の作品展示を5月に計画中。

橋爪節也（はしづめ せつや）

1958年、大阪市生まれ。東京芸術大学大学院修了。東京芸術大学美術学部附属古美術研究施設助手、大阪市立近代美術館建設準備室、大阪大学総合学術博物館教授（大阪大学大学院文学研究科教授兼任）を経て、現在館長。専門は日本東洋美術史。近現代の美術史のほか“大阪”の都市イメージの問題に関心がある。著書に『モダン心齋橋コレクション—メトロポリスの時代と記憶』『モダン道頓堀探検—大正、昭和初期の大大阪を歩く』。編著書に『大大阪イメージ』『戦後大阪のアヴァンギャルド芸術—焼け跡から万博前夜まで—』など。

小浦久子（こらう ひさこ）

大阪市生まれ。大阪大学大学院工学研究科准教授。工学博士・技術士（都市および地方計画）。専門は、都市計画・環境デザイン。大阪商工会議所、民間建設コンサルティング会社において大阪・関西の開発・都市計画に携わり、1992年より大阪大学工学部助手、1997年より現職。現在は主に景観をテーマにした調査研究を行っている。著書に『まとまりの景観デザイン』。共著に『失われた風景を求めて』『未来の景を育てる挑戦』など。

【パネル展示】 向井修二の痕跡／2014年3月11日（火）～16日（日）12：00～19：00（申込不要・無料）

【トークサロン】 3月16日（日）開演：15：00～17：00（要申込・無料／定員60名程度）

出演：◎向井修二（美術家／元具体美術協会会員）

◎橋爪節也（大阪大学総合学術博物館館長）

◎小浦久子（大阪大学大学院工学研究科准教授）

カフェマスター／大阪大学 21 世紀懷徳堂：荒木基次

【トークサロン参加申込書】（定員になり次第締め切ります。受付確認はメール・FAXの返信にてお知らせいたします。）

【大阪大学 21 世紀懷徳堂ホームページ】（申込フォーム）からお申込ください。

http://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/form/cafe.4_form/

（お申込みいただいた内容は今回の催しに使用いたします。ならびに今後の大阪大学における催事のご案内にも利用させていただくことがあります。）

FAXの方は下記ご記入の上、お申し込みください。

フリガナ

お名前

ご年齢

（ ） 歳 （男性・女性）

ご住所：〒

—

TEL：（ ） - （ ） - （ ）

FAX：（ ） - （ ） - （ ）

E-mail： @



大阪大学
21 世紀
懷徳堂

大阪大学 21 世紀懷徳堂塾 「OSAKAN CAFE Vol.4 アストロメカニクール編」2014年3月16日（日）

主催：アートエリア B1・大阪大学 21 世紀懷徳堂／協力：NPO 法人 recip

◎お問合せは「大阪大学 社会学連携課」

〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53 大阪大学中之島センター内（平日：午前9～午後5時）まで。

Tel.) 06-6444-2137 Fax.) 06-6444-2338